

研究課題 児童における足部内側縦アーチの柔軟性と身体機能との関連性に関する情報公開

1. 研究の対象

2021年10月から2022年11月の期間に岡崎市児童運動器検診に参加された9-15歳の小学生及び中学生

2. 研究目的・方法・研究期間

研究目的は、児童において、内側縦アーチの高さ及び柔軟性と身体機能の関係性を明らかにすることです。

方法は、2021年10月から2022年11月の期間に名古屋大学保健学科杉浦研究室と愛知県三河青い鳥医療療育センターとの共同事業である岡崎市児童運動器検診に参加された10-12歳の小学生のデータを二次利用して調査を行います。

内側縦アーチの高さや柔軟性の指標を用いて、4群に群分けを行い、その群間で身体機能に差があるかどうかを調査します。身体機能は、静的・動的バランスや下肢筋力、歩行速度等を用います。また、それらに加え、内側縦アーチの高さや柔軟性と歩行機能、身体活動量との関連も調査します。

研究期間は、実施承認日～2024年3月31日を予定しています。

3. 研究に用いる試料・情報の種類

足部評価のデータ（足部内側縦アーチの高さ及び柔軟性）

身体機能データ（片脚立位時間、立ち幅跳び等）

歩行機能データ（歩行時の関節角度、歩行速度等）

アンケートデータ（1週間の運動時間及び運動頻度等）

4. 外部への試料・情報の提供

本研究で二次利用させていただくデータを解析機関(名古屋大学)に提供する際は、個人が特定できないように加工し、特定の関係者以外が閲覧・使用できない状態で行います。

5. 研究組織

- ・名古屋大学大学院医学系研究科総合保健学専攻
バイオメディカルイメージング情報科学 教授 杉浦英志
- ・愛知県三河青い鳥医療療育センター
三次元動作解析室動作解析専任研究員 伊藤忠

6. お問い合わせ先

本研究に関するご質問やデータ利用を拒否される場合は下記の連絡先までお問い合わせ下さい。データ利用を望まれない場合にはこの研究には使用致しませんが、解析終了後または学会・論文での発表後には、データを削除できないことがあります。ご希望があれば、他の研究対象者の個人情報及び知的財産の保護に支障がない範囲内で、研究計画書及び関連資料を閲覧することが出来ますのでお申出下さい。

照会先および研究への利用を拒否する場合の連絡先:

名古屋大学大学院医学系研究科 総合保健学専攻生体機能科学講座

研究責任者 教授 杉浦英志

住所 愛知県名古屋市東区大幸南1丁目1番20号

電話番号 052-719-1506

苦情受付先: 名古屋大学医学部保健学科総務係

電話番号 052-719-1504